

「正しく疑う力」を育む

もし、我が子が巻き込まれたら？

～ フェイク情報とどう共存しSNSのトラブルに備えるか ～



生成AIの急速な進展により、SNS上では偽・誤情報の拡散や、人物の顔をすり替えたディープフェイク映像の作成が、誰にでも容易に可能となっています。これらの情報は、誹謗中傷や人権侵害といった深刻な被害を引き起こす要因となっており、青少年はこうした「見えにくいリスク」に日常的にさらされています。

一方で、こうした技術の実態や情報拡散のメカニズムについては、大人でも十分な理解が進んでいないのが現状です。こうした社会的背景を踏まえ、本シンポジウムでは、生成AIの浸透に伴う偽・誤情報やSNSをめぐる新たな社会課題について、具体的な事例をもとに理解を深める機会を提供します。

参加費
無料

開催日

2025年10月4日(土)

14:00～16:00 (受付 13:45～)

参加方法

◆会場 名古屋都市センター 特別会議室

〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル内

◆オンライン ZOOM

登壇者

森田 純哉 氏 静岡大学 情報学部 教授
デジタルソーシャルトラスト研究所 所長

齋藤 長行 氏 仙台大学 体育学部 スポーツ情報マスメディア学科 教授

目代 純平 氏 チェックフィールド株式会社 代表取締役

対象

保護者(親子参加可)、教職員、青少年支援者、行政関係者等

こんな人にオススメ

- ◎ 生成AIやディープフェイクによる社会への影響を知りたい方
- ◎ 偽・誤情報の拡散リスクや情報モラルを学びたい方
- ◎ 生成AIやSNSの影響を教育現場で考えたい方



プログラム

- 1 基調講演
見えにくいリスクに気づく力を(仮)
- 2 パネルディスカッション
子ども達は今、何に晒されているのか(仮)

※内容は一部変更となる可能性があります。

文部科学省受託事業

令和7年度「ネット上の有害環境から子供を守るための推進体制の構築事業(ネットモラルキャラバン隊)」

主催 アディッシュ株式会社

後援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会(予定)、安心ネットづくり促進協議会、チェックフィールド株式会社(予定)

お申込みは

▼以下より▼



<https://school-guardian-event.my.canva.site/>